

らんぷの下



[らんぷの下_下载链接1](#)

著者:一ノ関圭

出版者:小学館

出版时间:2000年06月

装帧:

isbn:9784091924612

▼第1話らんぷの下／▼第2話／だんぶりの家▼第3話／女傑往来▼第4話／すがの幸福▼第5話／ドライフラワー▼第6話／裸のお百▼第7話／寒雷▼第8話／女傑走る●登場人物／青木繁（明治時代、日本西洋画の黎明期に実在した西洋画家）、柘植（青木繁と美術学校で同期だった若き西洋画家）、すなほ（柘植の恋人で、青木繁の元恋人）〈以上、第1話〉、私（結婚生活が上手くいかず、現実とのギャップに苦しみなながらも、女としての自立を目指す女性）、かな（私の姪で将来を期待される優等生）〈以上、第2話〉。●あらすじ／明治42年、日本の西洋画の黎明期。天才画家、青木繁は世間に打って出ようとしていた。一方、その彼に闘志を燃やす若き西洋画家の柘植は、青木の才能を超えたい一心で、激しく自らを駆り立てながら絵を描き続ける日々を送っていた。だが、青木に対して異常なまでのコンプレックスを持つ彼は

、献身的に尽くしてくれる恋人すなほのことを、愛しながらも信じられない。というのも、彼女が青木の元恋人だったからだ。そんなある日、柘植はすなほが今も青木の絵を隠し持っていることを知る……（第1話）。▼一人の人間としての自立を目指し、「看護婦人」となった“私”だったが、しかし、職場結婚後、わずか3年でぼろぼろに疲れ果てて、父親の生家へ静養のため戻る。その家で共に暮らすことになった姪のかんは、成績も良く女学校への進学が期待されていた。かん自身も秘かに医者になることを夢見ていた。“私”は、彼女を応援したいと考えていたが、その家族は女の医者など必要ないと猛反対しており……（第2話）。

作者介绍:

目录:

[らんぷの下_下载链接1](#)

标签

日本語

一ノ関圭

マンガ

评论

一ノ関圭竟然是女作者..

[らんぷの下_下载链接1](#)

书评

[らんぷの下 下载链接1](#)